

# ふれんど通信

第45号

発行 令和5年2月23日 児童養護施設ふれんど  
〒348-0047 埼玉県羽生市新郷 666 TEL048-560-5866



施設長 武藤裕之

子ども食堂について関連付けて考えてしまいがちなのが「子どもの貧困」というキーワードです。いろいろな理由で満足に食事ができない子どもへの民間ではじまった支援に対して、いつしか子ども食堂=貧困というイメージを作り上げてしまったこともその一因なのかと考えています。しかし、現在の子ども食堂の位置づけは、「子どもの食育や居場所づくりにとどまらず、それを契機として、高齢者や障害者を含む地域住民の交流拠点に発展する可能性があり、地域共生社会の実現に向けて大きな役割を果たすことが期待される」と厚生労働省からの自治体宛て通知の中でも、その活動を評価しています。実際、8割以上の子ども食堂では、年齢・経済状態・家族の形態などに関わらず誰でも参加できる条件になっています。現在の子ども食堂は、地域・街づくりの一環として、年齢・障害の有無に関わらず多様な人たちの交流の場として運営されています。

子どもが抱える困難さは非常に見えにくいいため、児童養護施設においてもアウトリーチ機能を強化し、子ども食堂等から地域のこどもの状況を把握できる仕組みを作り、関係機関と情報を共有し、課題に応じて専門機関につなげ、切れ目ない支援をする体制づくりが必要だと考えています。



# 卒園・卒業 おめでとう!!



## \*年長さん\*



①1年生になってがんばりたいこと ②楽しみなことは?



Yくん

- ① べんきょうをがんばりたいです。
- ② えんそくです。



## \*6年生\*



中学生になったらがんばりたいこと、やりたい部活、楽しみなことなどは?

Mさん

\*私は中学生になったら、美術部に入りたいです。イラストを上手に描けるようになりたいです。勉強も遅れないようにがんばりたいです。

Rくん

\*数学をがんばりたい。  
\*剣や刀が好きなので、部活は剣道部に入ろうかな。

Sさん

\*中学生になったら、数学をがんばりたいです。  
\*自分の気持ちもしっかり言えるようにしたいです。  
\*科学部に入りたいです。  
\*スキー学校が楽しみです。友達と話すのも楽しみです。

Sくん

\*卓球部に入って、大会に出たい。  
\*定期テストで、良い点が取れるように、どの教科もがんばって勉強したい。

Yさん

\*文武両道!最後までやる!  
\*部活はバスケ・テニス・バレーで迷ってます。  
\*勉強は、テストの順位が半分より上にいきたいです。





## \* 中学3年生 \*



① 中学校の1番の思い出は？

② 高校生になつての抱負は？

### Rくん

- ① 2年生の時のスキー学校でリフトに乗っている時、天候の影響でリフトが止まって救助されたこと。
- ② 安定した成績をとり、部活動に励む！

### Kくん

- ① 修学旅行。
- ② 赤点をとらないようにする！



## \* 高校3年生 \*



① ふれんど・高校の思い出

② 退所後の進路

③ 将来の夢・希望する仕事

### Yさん

- ① ない。
- ② 就職(建築業)。
- ③ 建築業。

### Hくん

- ① 生徒会長をやったこと
- ② 専門学校
- ③ 保育士

### Nくん

- ① バイトがんばりました！！
- ② 専門学校に進学
- ③ ゲームプランナー

### Tくん

- ① 部活
- ② 公務員系の専門学校
- ③ 国家公務員



# 子どもたちに聞きました どのように過ごしましたか？

ずっと、部屋で過ごさないといけなかったけれど、たくさんゲームをしていいと言われてうれしかったです。

S. N

## クリスマス

みんなの大切な宝物(プレゼント)が、ブラックサンタに盗まれて、更に鍵を掛けられた！という設定で、脱出ゲームをしました。暗号が難しかったけど、みんなで楽しくプレゼントを取り返せました。



・みんなで“たこバ(たこ焼きパーティー)”をして楽しかったです。  
N. S

・おみくじを引きました N. Y

## 大晦日

年越しそばを食べました。そして、はじめて朝まで起きていました。起きている時間が長くて、お腹が減ってしまい0時にも、そばを食べました。

T. O

## 新人紹介～栄養士～

① 名前：安田 航

② 出身地：埼玉県鴻巣市

③ 趣味・特技：サッカー・水泳

④ 好きな有名人：イチロー

⑤ 苦手なこと：絵を描くこと

⑥ ふれんどを選んだ理由：献立作成、発注や調理など幅広い仕事ができると思ったからです。

⑦ 目標：自分の考えた献立がより美味しくなる方法を、調理の基礎を学びながら見つけていきたいです。





ふれんど写真館 

いつも温かいご支援ありがとうございます

～寄贈品～  
(R4.8～R4.11)

木村周作商店、(株)一流、(株)かねか苑葬祭、幸福の科学、(株)ハネスト、(株)三永、羽生市社会福祉協議会、サイバーステップ(株)、フレーベル館、シャンメリー協同組合、小林静子、小林奈穂子、石原ミサヲ、齋藤悦也、小谷野浩、田中峰雄、飯島桂子、門間雄哉、田中ルイス、イハヒトミ(敬称略・順不同)



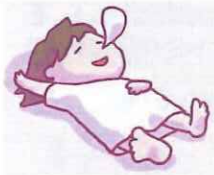
《編集後記》

長く寒い冬もようやく終わりに近づき、春の足音が聞こえる頃となりました。6年生の子らが、卒業までの日数を毎日カウントダウンしながら、楽しかった小学校生活に思いをはせている様子を見ると、感慨深いものを感じます。長かったコロナ対策に一区切りがつくのも、間もなくとなりました。新年度からは、大人も子どもも、心からの笑顔を見せあいながら共に成長していける毎日に戻ることを期待したいです。 小島・矢板



ディズニーランドへ行きました。年齢ごとの3グループに分かれて、元気に別行動開始！！  
夕食時に各グループで集まった際は、どの子も思い残すことなく遊べたようで、疲れきった顔  
での集合となりました。

ふれんどに帰ってきてからも、「あの乗り物楽しかったよね」「またチュロス食べたいなあ！」  
と、しばらくA棟ではディズニーの話して持ちきりでした。今は、「次はどこに行く？」「ここ  
に行きたいなあ！！」と、次の外出を楽しみにしています。



ディズニーシーへ出発！！と、元気に出発したのは良かったのですが...。  
「ああ！！チケットが無い！！」と、直ぐにふれんどへ帰園。何やら先行きの怪し  
いスタートになりました。

無事に帰って来られますようにと、願ったけれど「カバンをアトラクションに忘  
れた！！」「あれ？車はどこに停めたっけ！？」と、ハプニングは最初から最後まで  
続きました。

美味しい物をたくさん食べて、素敵景色に癒され、楽しいアトラクションと、  
ハプニングに疲れた子どもたちは帰りの車で爆睡。とても賑やかで長い1日でした。  
来年は平和な棟外出を願う職員なのでした。



## あすなる



夏から計画していた棟外出ですが、コロナで2度の延期になってしまい、  
すっかり寒くなった1月15日、ラウンドワンの栗橋店へやっど行くこと  
ができました。

この日が来るのを待ち望んでいた子どもたちは、眠気よりも嬉しさの方  
が勝っていて、早朝の出発でもテンションが高く、休む時間も勿体ないと  
次から次へと、様々な遊びを楽しんでいました。久しぶりの外出に、みん  
なの笑顔がとても輝いていました。

